

調 査 の 概 要

1 . 調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

2 . 調査の項目

(1) 県民意識調査

健康と福祉について
千葉県の農産物について
市民活動について
千葉県の施策・政策について
広報・広聴活動について

(2) 県政の主要課題

国際化について
動物愛護について
リサイクル等の推進について
食育の推進について
美しい景観づくりと観光振興による地域活性化について
県民の治安に対する意識と警察に求めることについて

(3) 県政への要望

3 . 調査の設計

- (1) 調査地域 千葉県全域
(2) 調査対象 満 20 歳以上の男女個人
(3) 標本数 3,000 人
(4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法

層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し(層化)、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して(二段)、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。

- (5) 調査方法 郵送法(郵送配付 - 郵送回収)
(6) 調査時期 平成 18 年 8 月 2 日 ~ 8 月 22 日

4 . 調査機関

株式会社サーベイリサーチセンター

5 . 回収結果

標本数 (A)	3,000件
総回収数 (B)	1,469件
有効回収数 (C)	1,467件
無効回収数	2件
回収率 (B / A)	49.0%
有効回収率 (C / A)	48.9%

標本抽出方法

調査対象 : 千葉県内の市町村に居住する満 20 歳以上の男女個人
 標本数 : 3,000 人
 地点数 : 市部 190 地点
 郡部 10 地点
 計 200 地点
 抽出法 : 層化二段無作為抽出法

[層 化]

1 . 県内を、次の 4 地域に分類した。

地域名	該 当 市 郡 名
中央地域	千葉市、茂原市、東金市、習志野市、勝浦市、市原市、八千代市、山武市、 いすみ市、山武郡、長生郡、夷隅郡
東地域	銚子市、成田市、佐倉市、旭市、四街道市、八街市、印西市、白井市、 富里市、匝瑳市、香取市、印旛郡、香取郡
南地域	館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、 安房郡
西地域	市川市、船橋市、松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、 浦安市



2 . 各地域内においては、さらに市部、郡部に分け、層とした。

(注) ここでいう市とは、平成18年4月1日現在市制施行の地域をさす。

[標本数の配分]

各地域・市郡規模別の層における満 20 歳以上の人口(平成 18 年 4 月 1 日現在の推定数)に対して、3,000 の標本数を比例配分した。

[抽 出]

- 1 . 平成 12 年国勢調査時に設定された調査区を、第 1 次抽出単位となる調査単位として使用した。
- 2 . 調査地点の抽出は、調査地点が 2 地点以上に割り当てられた層については、

$$\left[\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right]$$
 を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。
- 3 . 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成 12 年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。
- 4 . 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内(町・丁目・番地等を指定)を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。
 以上の結果、各地域・市郡別(層別)の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

地域 \ 市郡	市部	郡部	計
中 央	1,481,809	159,477	1,641,286
	894	96	990
	60	6	66
東	734,761	87,992	822,753
	443	59	502
	30	4	34
南	381,816	8,677	390,493
	230	0	230
	15	0	15
西	2,118,447	0	2,118,447
	1,278	0	1,278
	85	0	85
計	4,716,833	256,146	4,972,979
	2,845	155	3,000
	190	10	200

(注) 上段は満 20 歳以上の人口(平成 18 年 4 月 1 日現在)、中段は標本数、下段は調査地点数である。

調査地点一覧

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
中央地域	千葉市中央区院内2丁目	15	中央地域	習志野市鷺沼5丁目	15
	千葉市中央区汐見丘町	15		習志野市泉町3丁目	15
	千葉市中央区千葉寺町	15		習志野市東習志野5丁目	15
	千葉市中央区登戸3丁目	14		習志野市実籾4丁目	15
	千葉市中央区松波2丁目	15		市原市椎の木台1丁目	14
	千葉市中央区村田町	14		市原市青葉台4丁目	15
	千葉市花見川区検見川町3丁目	15		市原市西五所	15
	千葉市花見川区さつきが丘1丁目	15		市原市若宮2丁目	15
	千葉市花見川区畑町	15		市原市飯沼	15
	千葉市花見川区幕張町1丁目	15		市原市君塚4丁目	15
	千葉市花見川区幕張本郷3丁目	15		市原市犬成	15
	千葉市花見川区朝日ヶ丘1丁目	15		市原市鶴舞	14
	千葉市稲毛区稲毛台町	15		市原市西広3丁目	15
	千葉市稲毛区小中台町	15		市原市ちはら台南6丁目	15
	千葉市稲毛区山王町	15		八千代市ゆりのき台1丁目	15
	千葉市稲毛区天台2丁目	15		八千代市ゆりのき台4丁目	15
	千葉市稲毛区宮野木町	15		八千代市上高野	15
	千葉市若葉区小倉台4丁目	14		八千代市米本団地5街区	15
	千葉市若葉区桜木町	15		八千代市八千代台南1丁目	14
	千葉市若葉区千城台東3丁目	15		八千代市緑が丘3丁目	15
	千葉市若葉区原町	15		山武市埴谷	15
	千葉市若葉区源町	15		山武市松尾	15
	千葉市緑区大木戸町	15		いすみ市下布施	15
	千葉市緑区平山町	15		大網白里町浜宿の2	16
	千葉市緑区おゆみ野3丁目	15		大網白里町弥幾野	16
	千葉市美浜区磯辺1丁目	15		芝山町新井田	16
	千葉市美浜区打瀬1丁目	15		横芝光町関	16
	千葉市美浜区幸町2丁目	15		長生村一松丙	16
	千葉市美浜区高洲3丁目	15		長南町芝原	16
	千葉市美浜区真砂2丁目	15		銚子市笠上町	15
	茂原市高師	15		銚子市春日町	15
	茂原市東郷	15		銚子市宮原町	15
	茂原市緑町	15		成田市飯田町	15
東金市東上宿	15	成田市本三里塚	15		
東金市山田	15	成田市玉造2丁目	15		
習志野市谷津2丁目	15	成田市前林第一	14		
習志野市津田沼3丁目	15	佐倉市白銀1丁目	14		

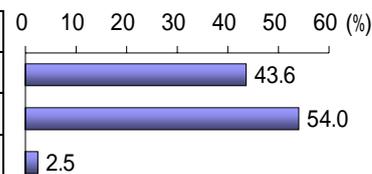
地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数	
東地域	佐倉市王子台6丁目	15	南地域	富津市中村一区	15	
	佐倉市上志津	15		袖ヶ浦市今井1丁目	16	
	佐倉市ユカリが丘2丁目	15		袖ヶ浦市長浦駅前8丁目	15	
	佐倉市石川	15		南房総市平舘	16	
	旭市イ	15	西地域	市川市市川南4丁目	15	
	旭市鎌数	14		市川市平田4丁目	15	
	旭市浜	15		市川市八幡3丁目	15	
	四街道市栗山	15		市川市菅野6丁目	15	
	四街道市鹿渡	15		市川市鬼高2丁目	15	
	四街道市みそら4丁目	15		市川市本北方2丁目	15	
	八街市四区	14		市川市須和田1丁目	15	
	八街市夕日丘	15		市川市田尻1丁目	15	
	八街市希望ヶ丘	14		市川市南大野1丁目	15	
	印西市小倉台三丁目	15		市川市柏井町3丁目	15	
	印西市西の原三丁目	15		市川市湊	15	
	白井市南山1丁目	14		市川市新井2丁目	16	
	富里市根木名	15		市川市福栄1丁目	15	
	富里市緑ヶ丘	15		市川市未広1丁目	15	
	匝瑳市大堀	15		市川市幸1丁目	15	
	香取市みずほ台	14		船橋市大穴北8丁目	15	
	香取市山倉	15		船橋市海神町南1丁目	15	
	香取市阿玉川	15		船橋市北本町2丁目	15	
	酒々井町東酒々井二丁目	15		船橋市古和釜町	15	
	本埜村滝野1丁目	14		船橋市芝山7丁目	15	
	栄町酒直台1丁目	15		船橋市滝台1丁目	15	
	東庄町舟戸	15		船橋市夏見3丁目	15	
	南地域	館山市六軒町四		16	船橋市習志野台2丁目	15
		館山市国分北		15	船橋市習志野台8丁目	16
木更津市大和2丁目		15		船橋市飯山満町2丁目	15	
木更津市畑沢南2丁目		15		船橋市東船橋3丁目	15	
木更津市清見台南3丁目		16		船橋市二和東5丁目	15	
木更津市中里1丁目		15		船橋市前原西2丁目	15	
鴨川市東町		15	船橋市前貝塚町	15		
君津市八重原		16	船橋市丸山3丁目	15		
君津市大和田3丁目		15	船橋市南三咲3丁目	15		
君津市泉		15	船橋市宮本6丁目	15		
富津市浜町		15	船橋市薬円台3丁目	15		

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
西地域	松戸市小山	15	西地域	流山市野々下5丁目	15
	松戸市下矢切	15		流山市松ヶ丘2丁目	15
	松戸市仲井町一丁目	15		我孫子市我孫子	15
	松戸市胡録台	15		我孫子市天王台1丁目	15
	松戸市古ヶ崎二丁目	15		我孫子市都部	15
	松戸市和名ヶ谷	15		我孫子市新木野1丁目	15
	松戸市馬橋	16		鎌ヶ谷市鎌ヶ谷七丁目	15
	松戸市常盤平一丁目	15		鎌ヶ谷市東中沢二丁目	15
	松戸市常盤平陣屋前	15		鎌ヶ谷市東初富一丁目	15
	松戸市小金原五丁目	15		鎌ヶ谷市道野辺本町二丁目	15
	松戸市串崎南町	15		浦安市北栄3丁目	15
	松戸市小金きよしヶ丘四丁目	15		浦安市富士見4丁目	15
	松戸市新松戸南一丁目	15		浦安市弁天3丁目	15
	松戸市新松戸六丁目	15		浦安市舞浜2丁目	15
	松戸市日暮三丁目	15		浦安市高洲5丁目	15
	松戸市新松戸北二丁目	15			
	野田市中野台	15			
	野田市山崎	15			
	野田市吉春	15			
	野田市尾崎台	15			
	野田市木間ヶ瀬	15			
	柏市高田	15			
	柏市柏	15			
	柏市千代田1丁目	15			
	柏市あけぼの2丁目	15			
	柏市豊平町	15			
	柏市大青田	15			
	柏市根戸	15			
	柏市豊住1丁目	15			
	柏市中原1丁目	15			
	柏市松葉町3丁目	15			
	柏市藤心1丁目	15			
柏市高柳	15				
柏市泉	15				
流山市鱒ヶ崎	15				
流山市大字東深井	15				
流山市江戸川台西1丁目	15				

調査対象の特性

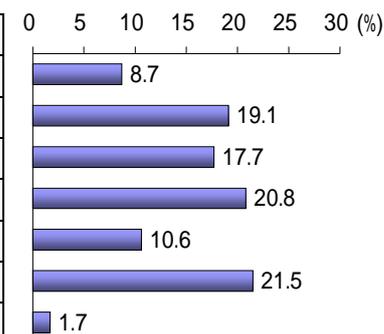
1. 性

	基数	構成比
1 男性	639	43.6
2 女性	792	54.0
(無回答)	36	2.5
全体	1,467	100.0



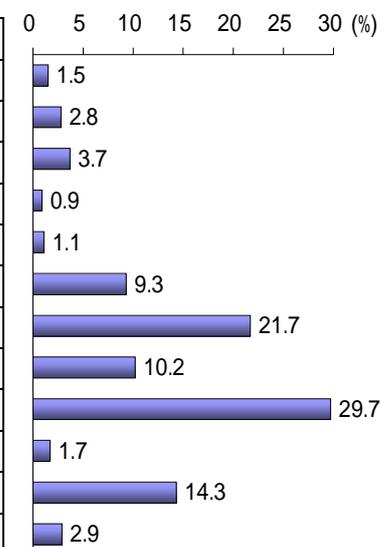
2. 年代

	基数	構成比
1 20代	127	8.7
2 30代	280	19.1
3 40代	259	17.7
4 50代	305	20.8
5 60～64歳	155	10.6
6 65歳以上	316	21.5
(無回答)	25	1.7
全体	1,467	100.0



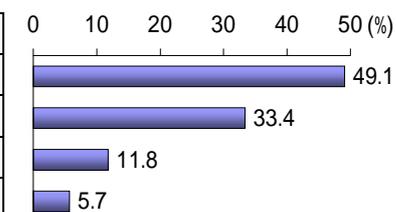
3. 本人職業

	基数	構成比	
自営業	1 農林漁業	22	1.5
	2 商工サービス業	41	2.8
	3 自由業	55	3.7
従業族	4 農林漁業	13	0.9
	5 商工サービス業	16	1.1
勤め人	6 管理職	137	9.3
	7 専門技術・事務職	319	21.7
	8 労務職	150	10.2
無職	9 主婦	436	29.7
	10 学生	25	1.7
	11 その他	210	14.3
(無回答)	43	2.9	
全体	1,467	100.0	



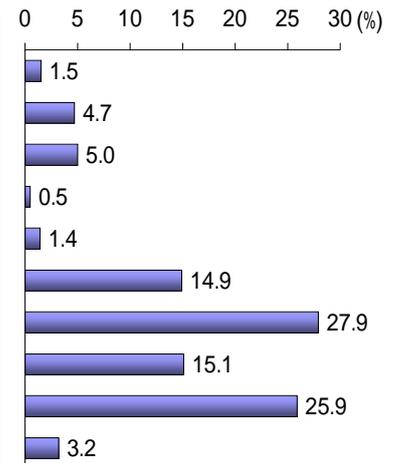
4. 世帯内の地位

	基数	構成比
1 実質上の世帯主	721	49.1
2 家事担当者	490	33.4
3 その他	173	11.8
(無回答)	83	5.7
全体	1,467	100.0



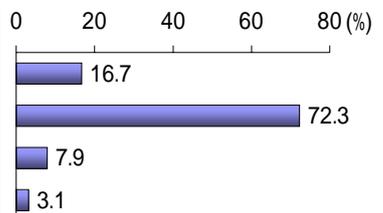
5. 世帯主職業

		基数	構成比
自営業	1 農林漁業	10	1.5
	2 商工サービス業	31	4.7
	3 自由業	33	5.0
従家業族	4 農林漁業	3	0.5
	5 商工サービス業	9	1.4
勤め人	6 管理職	99	14.9
	7 専門技術職・事務職	185	27.9
	8 労務職	100	15.1
	9 主婦	172	25.9
	(無回答)	21	3.2
	全体	1,467	100.0



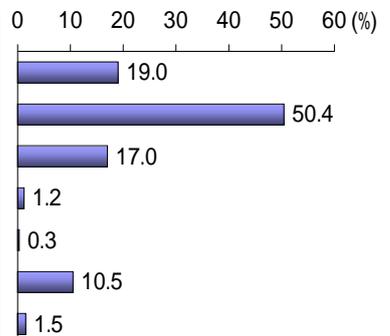
6. 未既婚

	基数	構成比
1 未婚	245	16.7
2 既婚（配偶者有）	1,060	72.3
3 既婚（配偶者離死別）	116	7.9
(無回答)	46	3.1
全体	1,467	100.0



7. 子どもの人数

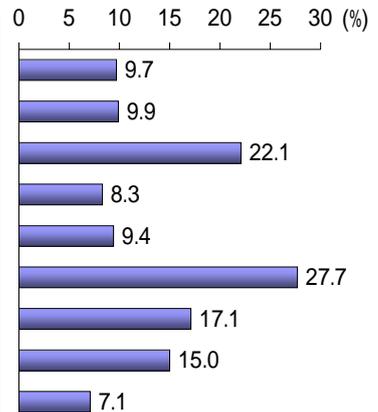
	基数	構成比
1 1人	223	19.0
2 2人	593	50.4
3 3人	200	17.0
4 4人	14	1.2
5 5人以上	4	0.3
6 子どもはいない	124	10.5
(無回答)	18	1.5
全体	1,176	100.0



8. 子どもの成長段階

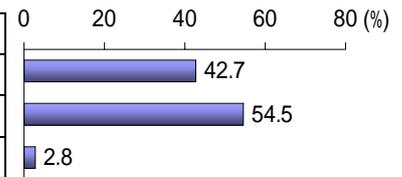
1人の回答者が複数回答で行う設問であるため、基数・構成比ともに選択項目の合計が全体数を上回る。

	基数	構成比
1 0～2歳の子ども	100	9.7
2 3歳以上の未就学の子ども	102	9.9
3 小学校・中学校在学中の子ども	228	22.1
4 高校在学中の子ども	86	8.3
5 大学・大学院在学中の子ども	97	9.4
6 学校を終えた未婚の子ども	286	27.7
7 結婚した子ども	177	17.1
8 同居している子どもはいない	155	15.0
(無回答)	73	7.1
全体(上記「7.子どもの人数」の1から5の計)	1,034	-



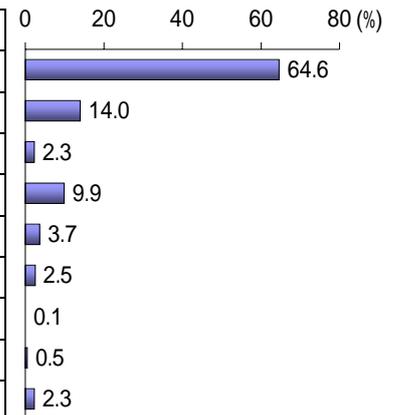
9. 高齢者の同居の有無

	基数	構成比
1 いる（対象者本人を含む）	627	42.7
2 いない	799	54.5
（無回答）	41	2.8
全 体	1,467	100.0



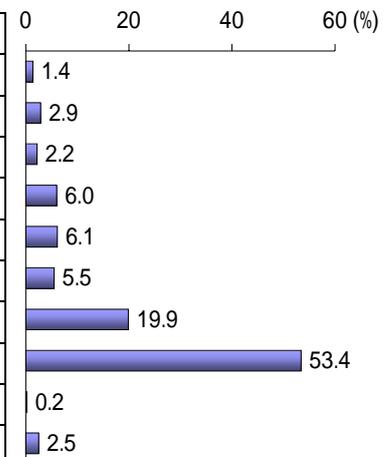
10. 住 宅

	基数	構成比	
持家	1 持家（一戸建）	947	64.6
	2 分譲マンション・アパート	206	14.0
	3 民間の借家（一戸建）	34	2.3
持家以外	4 賃貸のアパート・マンション	145	9.9
	5 公社・公団・区市町村営住宅	55	3.7
	6 社宅などの給与住宅	36	2.5
	7 住み込み・寮・寄宿舍	2	0.1
8 その他	8	0.5	
（無回答）	34	2.3	
全 体	1,467	100.0	



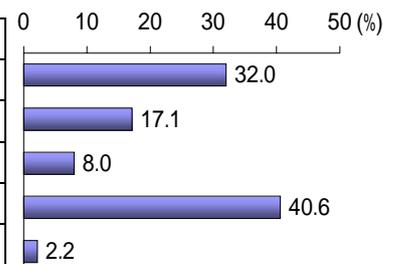
11. 県内居住年数

	基数	構成比
1 1年未満	20	1.4
2 1年～3年未満	42	2.9
3 3年～5年未満	32	2.2
4 5年～10年未満	88	6.0
5 10年～15年未満	89	6.1
6 15年～20年未満	81	5.5
7 20年～30年未満	292	19.9
8 30年以上	784	53.4
9 わからない	3	0.2
（無回答）	36	2.5
全 体	1,467	100.0



12. 地 域

	基数	構成比
1 中央地域	470	32.0
2 東地域	251	17.1
3 南地域	117	8.0
4 西地域	596	40.6
（無回答）	33	2.2
全 体	1,467	100.0



(報告書の見方)

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が 100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数は n として掲載した。その比率は件数を 100%として算出した。
- (3) 1 人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が 100%を上回ることがある。
- (4) 前回調査の設問から、分かりやすく実態に合わせたものにするため、表現等を変更したものがある。
- (5) この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を 95%とする。

$$b = 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率 (P) 基数 (n)		10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
		総 数	1,467 人	± 2.22%	± 2.95%	± 3.38%
中央地域	470	± 3.91%	± 5.22%	± 5.98%	± 6.39%	± 6.52%
東 地 域	251	± 5.36%	± 7.14%	± 8.18%	± 8.75%	± 8.93%
南 地 域	117	± 7.84%	± 10.46%	± 11.98%	± 12.81%	± 13.07%
西 地 域	596	± 3.48%	± 4.63%	± 5.31%	± 5.68%	± 5.79%
男 性	639	± 3.36%	± 4.48%	± 5.13%	± 5.48%	± 5.59%
女 性	792	± 3.02%	± 4.02%	± 4.61%	± 4.92%	± 5.03%